

実用英語技能検定（英検）

①実用英語技能検定（英検）（公益財団法人日本英語検定協会 主催）

②どのような試験か

実用英語技能検定とは、一般に「英検」という名前で知られている国内最大規模の英語検定試験である。5 級、4 級、3 級、準 2 級、2 級、準 1 級、1 級の 7 つのレベルに分かれており、「読む」、「聞く」、「書く」、「話す」の 4 技能を測定し（※「話す」は 3 級以上のみ、面接試験にて測定）、合否を判定する。

③試験の時期

年 3 回実施（詳しい試験日程については公式ページ参照）

④アドバイス

TOEIC®や IELTS などの試験と異なり、過去問が公開されているので、まずは過去問を解いてレベルや出題内容を確認することを推奨する。市販の教材や問題集も多数あるので、受験前に活用するとよいだろう。

⑤レベル他

CEFR（Common European Framework of Reference for Languages）の基準では、英検 1 級は C1、準 1 級は B2、2 級は B1、準 2 級は A2、3 級は A1 に概ね対応している。厳密に CEFR のレベルのどの辺りに該当するのかは、英検 CSE スコアによって知ることができる。

大学での単位認定（本学では準 1 級以上の合格が対象）や、就職活動において英語能力が一定程度以上備わっていることをアピールするのに使えるほか、1 級合格者は、通訳案内士試験（通訳ガイド試験）の外国語筆記試験（英語）の受験が免除される。履歴書の資格欄に記載するには、準 1 級以上の合格を目指したい。